

2024年3月11日 朝会原稿

皆さん、おはようございます。

だいぶ春らしい、暖かな日差しと気温になってきましたが、まだまだ天候が不順なのと、朝と昼間の気温差が大きくなってきていて、体調管理に難しい季節です。気を付けて過ごしていきましょうね。

いよいよ、今年のファイナルステージも来週で終了します。

なんだかあっという間に2023年度が過ぎた気がするのは私だけでしょうか。

一つ一つを振り返ってみると、今年はコロナが下火になってきたこと、感染症の分類が季節性インフルエンザなどと同等になったことから、思い切って、学校行事をコロナ前に戻す取り組みをしました。



ですからコロナ禍のこの4年間の中では「いろんなことがあって、結構大変な一年だったな」と感じています。ただ大きな行事や宿泊学行事、6年生の中学入試については、コロナの感染やインフルエンザの流行に細心の注意を払いながらやってきましたね。若干の感染者は出ましたが、概ね無事に終了できた時には、ホッと胸を撫でおろしたものです。現在も感染者数は減少していますので、このまま収まって欲しいと思っています。修了式までの一週間、健康管理に気を付け最後まで、しっかり終わらせましょう。

今週15日の金曜日は、6年生の卒業式です。6年生の皆さん、この学校で生活するのも今日を入れてあと5日です。皆さんを送る会でも、「6年生は良いお手本であり憧れであった」と、下級生たちは言っていましたね。よい先輩として、「68期生は素晴らしい人たちだった」と言われるように、下級生のために、また、お世話になった方たちに感謝の気持ちを持って大切に過ごしてください。そして「この学校で生活して良かった」と思い出を残して行ってください。

もう一つ、今日は「3.11」、東日本大震災が発生した日です。今年の1月には能登半島地方でも大地震があったばかりで、まだ記憶に新しいところです。2011年3月11日14時46分に発生したマグニチュード9.0という誰もが経験をしたことが無い、観測史上最大の地震でした。そして、これに伴う福島第一原子力発電所の事故による大規模な地震災害が発生しました。震源に近い、東北各地では大きな揺れや、津波、火災などが発生し、最終的には12都道府県で2万2318人の死者、行方不明者を出す大惨事となりました。この地震の津波は激しいもので、最大では遡上高40mにもおよぶ津波が押し寄せ、街を呑み込んでいきました。そして、原子力発電所も津波の被害を受け、高能度の放射能が周辺地域にまき散らされ、沢山の住民が家を捨てて、逃げなければなりません。今では、地震に遭った被災地の復興が進められてはいますが、まだまだ長い時間が必要となっています。沢山の方々が身内やご親戚を亡くしています。心の傷は簡単には癒されることはないで

しょう。けれども被災地の方々は勇気を持って前に進もうとしています。私たちにも、復興に向けての支援でできることがあると思います。ぜひ、地震のあったことを忘れずに、思いを共有していかなければならないと思っています。

今日の午後2時46分、地震発生時刻に、全国で一斉に亡くなられた方々への追悼の意を表すために、黙とうが行われます。色々な活動をしていることと思いますが、ぜひ皆さんで黙とうをささげましょう。そして、私たちも大地震への備えについてしっかりと考える一日にしたいと思います。